
上 下 水 道

1. 水 道 事 業 - 369-
2. 都 祁 水 道 事 業 - 386-
3. 月ヶ瀬簡易水道事業 - 388-
4. 下 水 道 事 業 - 390-

1. 水 道 事 業

(1) 沿 革

【経営企画課】

名 称	認 可	起工年月	竣工年月	事 業 費(円)	計 画			
					目標年次	給水人口 (人)	1人1日最大 給水量(ℓ)	1日最大 給水量(m ³)
創 設	大正 4年 10月	大正 5年 11月	大正11年 9月	1,541,225	創 設	50,000	125	6,250
第1期拡張	昭和 9年 8月	昭和 9年 8月	—	25,400	昭和13年	38,000	274	10,400
応急拡張	昭和22年 8月	昭和22年 8月	昭和29年 3月	145,207,113	昭和30年	74,000	286	21,200
第2期拡張	昭和32年 4月	昭和32年 4月	昭和35年 3月	372,371,535	昭和40年	112,000	313	35,000
第 3 期 第1次拡張	昭和36年 12月	昭和36年 12月	昭和41年 3月	1,162,906,201	昭和40年	137,000	310	42,500
第 3 期 第2次拡張	昭和39年 3月	昭和39年 4月	昭和46年 3月	3,077,346,663	昭和50年	225,000	330	74,250
第 3 期 (緊 急)	昭和42年 2月	昭和42年 4月	昭和43年 3月	106,562,734	昭和50年	225,000	392	88,250
第 3 期 第3次拡張	昭和43年 3月	昭和43年 4月	昭和47年 3月	2,709,591,424	昭和50年	261,000	450	117,450
第4期拡張	昭和46年 3月	昭和46年 4月	昭和52年 3月	3,285,944,162	昭和51年	300,000	500	150,000
第5期拡張	昭和52年 7月	昭和52年 7月	昭和58年 3月	4,452,781,116	昭和61年	350,000	618	216,300
第6期拡張	平成3年 10月	平成3年 10月	—	27,552,000,000	平成12年	400,000	619	247,400
届 出	令和5年 12月	平成11年 3月	平成15年 3月	136,185,000		344,600	412	142,100

※ 供給開始：大正11年9月30日

(2) 令和7年度事業概要

【企業財務課】

平成19年策定、平成24年改訂の「奈良市水道事業中長期計画」を基に、令和6年に「VISION2031」として再改訂し、安全で良質な水を安定供給するライフラインの整備と経営基盤強化に取り組んでいる。

主な事業は次のとおりである。

- ① 基幹管路の更新と耐震化として、重要管路の耐震性の向上と安定給水を図るため、送配水管整備工事等を実施し、193百万円を投資した。
- ② 基幹施設の更新と耐震化として、流量計更新工事をはじめ、各施設の設備更新工事等を実施し、295百万円を投資した。
- ③ 経年管のうち漏水発生が懸念される管路及び濁水発生や漏水多発管などの緊急を要する管路の更新工事を4,987m実施し、1,193百万円を投資した。
- ④ 鉛管の解消対策として、鉛給水管布設替実施計画に基づき鉛給水管布設替工事を532箇所で行った。また、早期の鉛管解消を図るため、給水装置所有者による布設替工事に対する補助金交付制度を令和元年度から施行し、5件交付した。
- ⑤ 東部再整備事業として、東部地域水道施設再整備計画に基づき、配水管布設工事や針ヶ別所中継ポンプ所ポンプ更新工事を実施し、391百万円を投資した。

(3) 令和8年度事業計画

【企業財務課】

(1)	配水施設整備費	462,608 千円
(2)	配水施設費	9,669 千円
(3)	施設費	1,304,259 千円
(4)	配水施設改良費	1,048,279 千円
(5)	受託配水管改良費	25,713 千円
(6)	東部地域建設改良費	35,241 千円
(7)	都祁地域建設改良費	477,885 千円
(8)	月ヶ瀬地域建設改良費	2,827 千円

(4) 施設概要

① 浄水場等

【送配水管理センター】

(令和8年3月31日現在)

浄水場別 施設項目		木津浄水場	緑ヶ丘浄水場	県営水道受水地点		現有施設合計
所在地		京都府 木津川市鹿背山	奈良市奈良阪町	奈良市高樋町	奈良市松陽台	
当初通水年月		大正11年9月	昭和38年7月	昭和49年8月	平成元年12月	
取水施設	水源 取水 方式	表流水 45,900m ³ /日 ポンプ揚水	表流水 150,000m ³ /日 自然流下	浄水受水 12,000m ³ /日	浄水受水 5,100m ³ /日	214,200m ³ /日
浄水施設	急速凝集沈でん池	25,900m ³ /日 2池				沈でん池 195,900m ³ /日 7池
	凝集沈でん池		150,000m ³ /日 4池			
	高速凝集沈でん池	20,000m ³ /日 1池				
	緩速ろ過池		36,000m ³ /日 4池(1池予備)			ろ過池 195,900m ³ /日 37池
	急速ろ過池	25,900m ³ /日 12池(1池予備)	114,000m ³ /日 16池(2池予備)			
	高速ろ過池	20,000m ³ /日 5池(1池予備)				

② 導・送・配水管延長

【水道計画課】

ア 導水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,350	φ 1,000	φ 900	φ 500	φ 450	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150	φ 100	φ 75
R3	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,014	2,156	2,314	2,213	7,615
R4	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,014	2,156	2,314	2,213	7,615
R5	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,014	2,156	2,314	2,213	7,615
R6	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,014	2,156	2,314	2,213	7,615
R7	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,014	2,156	2,314	2,213	7,615

φ 65	φ 50	不明	計	隧道	合計
19	2,935	38	35,130	8,135	43,265
19	2,935	0	35,092	8,135	43,227
19	2,935	0	35,092	8,135	43,227
19	2,935	0	35,092	8,135	43,227
19	2,935	0	35,092	8,135	43,227

イ 送水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,100	φ 1,000	φ 900	φ 800	φ 700	φ 600	φ 500	φ 400	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150	φ 100
R3	4,520	3,684	6,480	8,556	0	8,003	10,745	10,176	7,311	4,190	2,382	10,075	17,967	23,415
R4	4,520	3,684	6,480	8,556	0	8,003	10,745	10,176	7,311	4,190	2,382	10,075	18,421	23,415
R5	4,520	3,684	6,480	8,556	0	8,003	10,745	10,176	7,311	4,190	2,382	10,442	18,422	23,420
R6	4,520	3,684	6,480	8,556	0	8,003	10,745	10,176	7,311	4,190	2,382	10,442	18,630	23,661
R7	4,520	3,684	6,480	8,556	0	8,003	10,745	10,176	7,311	4,190	2,382	10,442	19,304	24,630

φ 75	φ 50	合 計
22,925	6,446	146,875
22,923	6,440	147,321
22,252	6,440	147,023
21,391	6,440	146,611
20,786	6,440	147,649

ウ 配水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,100	φ 1,000	φ 900	φ 800	φ 700	φ 600	φ 500	φ 450	φ 400	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150
R3	0	0	0	4,079	96	13,579	24,765	0	39,155	15,455	71,386	16,725	114,361	324,374
R4	0	0	0	4,079	96	13,579	24,765	0	39,154	15,458	70,375	16,588	115,108	326,887
R5	0	0	0	4,079	96	13,540	24,756	0	39,196	15,387	70,354	16,567	114,973	329,521
R6	0	0	0	4,081	96	13,540	24,756	0	39,144	15,387	70,177	16,522	114,980	329,864
R7	0	0	0	4,081	96	13,540	24,803	0	39,144	15,386	70,161	16,522	115,308	328,998

φ 125	φ 100	φ 88	φ 75	φ 75以上小計	φ 65以下	計	不明	合 計
192	453,587	22	170,772	1,248,548	582,672	1,831,220	121	1,831,341
192	454,231	22	170,557	1,251,091	585,042	1,836,133	144	1,836,277
192	455,161	22	170,686	1,254,530	585,563	1,840,093	102	1,840,195
192	455,733	22	171,412	1,255,906	588,595	1,844,501	102	1,844,603
44	456,933	22	171,679	1,256,717	590,068	1,846,785	102	1,846,887

※数値は奈良市水道事業・都祁水道事業・月ヶ瀬簡易水道事業の合計である。

③ 須川ダム

【送配水管理センター】

所在地	須川町			
規模	堤頂高EL	196.5m	堤頂幅	2.5m
	堤高	31.5m	湛水面積	0.132km ²
	堤頂長	107.0m		
型式	ドーム型アーチ式コンクリートダム			
貯水量	総貯水量	796,600m ³		
	有効貯水量	792,500m ³		
目的	上水道用			
工期	着工	昭和42年11月		
	竣工	昭和44年7月		
総事業費	約9億円			

④ 布目ダム（独立行政法人水資源機構）

【送配水管理センター】

所 在 地	左	岸	北野山町地先		
	右	岸	丹生町地先		
規 模	堤 頂 高	EL	292.0m	堤 頂 幅	7.0m
	堤	高	72.0m	湛水面積	0.95km ²
	堤 頂 長	322.0m			
型 式	重力式コンクリートダム				
貯 水 量	総 貯 水 量	17,300,000m ³			
	有効貯水量	15,400,000m ³			
目 的	洪水調節、流水の正常な機能の維持、新規利水(水道用水)、発電（管理用発電）				
工 期	着	工	昭和61年5月		
	竣	工	平成3年10月		
総事業費	約601億5千万円				

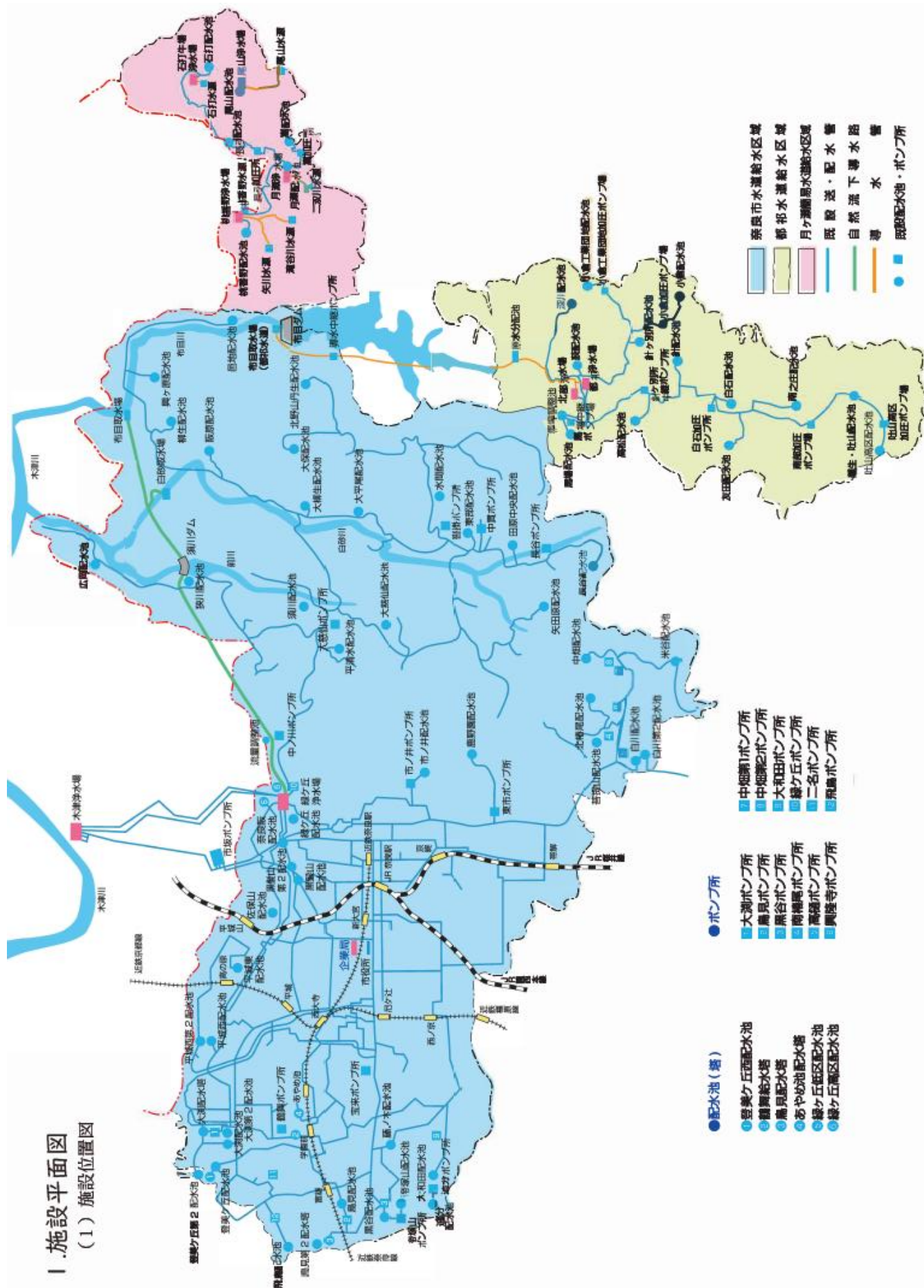
⑤ 比奈知ダム（独立行政法人水資源機構）

【送配水管理センター】

所 在 地	左	岸	三重県名張市上比奈知字熊走り		
	右	岸	三重県名張市上比奈知字上出		
規 模	堤 頂 高	EL	307.5m	堤 頂 幅	15.60m
	堤	高	70.5m	湛水面積	0.82km ²
	堤 頂 長	355.0m			
型 式	重力式コンクリートダム				
貯 水 量	総 貯 水 量	20,800,000m ³			
	有効貯水量	18,400,000m ³			
目 的	洪水調節、流水の正常な機能の維持、新規利水(水道用水)、発電				
工 期	着	工	平成5年3月		
	竣	工	平成10年10月		
総事業費	約952億円				

Ⅰ.施設平面図

(1)施設位置図



(5) 業務状況

① 水道普及状況

【経営企画課】

ア 奈良市水道事業

年 度 項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (予算)
行政区域内人口(人)	350,318	348,285	346,024	343,905	—
給水区域内人口[A](人)	344,080	342,184	340,073	338,072	—
給水人口[B](人)	343,690	341,778	339,627	337,681	335,398
普及率([B]/[A]×100)(%)	99.89	99.88	99.87	99.88	—
1日最大給水量(m ³)	128,480	123,790	124,110	125,260	122,397
1日平均給水量(m ³)	115,276	113,237	112,832	113,957	111,381
1人1日最大給水量(l/人)	374	362	365	371	365
1人1日平均給水量(l/人)	335	331	332	337	332
公称施設能力(m ³ /日)	249,100	249,100	249,100	249,100	249,100

イ 都祁水道事業

年 度 項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (予算)
給水区域内人口[A](人)	5,023	4,902	4,781	4,689	—
給水人口[B](人)	4,558	4,317	4,194	4,180	4,094
普及率([B]/[A]×100)(%)	90.74	88.07	87.72	89.14	—
1日最大給水量(m ³)	2,513	2,352	2,466	2,525	2,430
1日平均給水量(m ³)	2,013	1,999	1,972	1,997	1,927
1人1日最大給水量(l/人)	551	545	588	604	594
1人1日平均給水量(l/人)	442	463	470	478	471
公称施設能力(m ³ /日)	3,510	3,510	3,510	3,510	3,510

ウ 月ヶ瀬簡易水道事業

年 度 項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (予算)
給水区域内人口[A] (人)	1,215	1,199	1,170	1,144	—
給水人口[B] (人)	1,181	1,146	1,101	1,063	1,075
普及率([B]/[A]×100) (%)	97.20	95.58	94.10	92.92	—
1日最大給水量(m ³)	582	735	615	709	559
1日平均給水量(m ³)	420	424	431	454	393
1人1日最大給水量(ℓ/人)	493	641	559	667	520
1人1日平均給水量(ℓ/人)	356	370	391	427	366
公称施設能力(m ³ /日)	1,180	1,180	1,180	1,180	1,180

② 年度別年間用途別有収水量

【営業管理課】

年度	令和6年度			令和7年度		
区分	水量	比率	1戸当たり (月平均)	水量	比率	1戸当たり (月平均)
	m ³	%	m ³	m ³	%	m ³
家庭用	31,474,273	83.1	15.3	31,216,036	82.7	15.2
営業用	3,187,344	8.4	47.9	3,192,843	8.5	47.9
製造業及び工場用	390,920	1.0	39.0	379,506	1.0	38.1
公共用	2,743,408	7.3	85.6	2,842,858	7.5	87.6
浴場	26,558	0.1	553.3	24,396	0.1	677.7
その他	56,765	0.1	946.1	70,894	0.2	1,969.3
計	37,879,268	100.0	17.5	37,726,533	100.0	17.4

③ 水道料金表

【経営企画課】

(平成11年4月分から適用)

専 用 給 水 装 置				
基 本 料 金		従 量 料 金		
メーターの口径	料 金 (1 月 に つ き)	用 途 別	メーターの口径	料 金 (1 月 に つ き)
mm	円		mm	
13	基本8㎥まで 803.00 水量10㎥まで 1,023.00	一 般 用	13 ~ 25	使用水量10㎥を超え 20㎥までの分 1㎥につき 170.50円
20	基本8㎥まで 1,375.00 水量10㎥まで 1,804.00			使用水量20㎥を超え 50㎥までの分 1㎥につき 220.00円
25	基本8㎥まで 1,936.00 水量10㎥まで 2,585.00			使用水量50㎥を超え る分 1㎥につき 236.50円
40	6,490.00			
50	10,340.00			
75	24,970.00		40 ~ 200	使用水量1,000㎥ま での分 1㎥につき 253.00円
100	45,100.00			使用水量1,000㎥を 超える分 1㎥につき 280.50円
150	92,400.00		250 以 上	管理者が定める額に消費 税等相当額を加算した額
200	149,600.00			
250	管理者が定める額に消費 税等相当額を加算した額	公衆浴場用		1㎥につき 84.70円
		共同浴場用		1㎥につき 55.00円

(税込み)

④ 水道施設分担金(以下、「分担金」という)

【営業管理課】

分担金は、給水装置の新設工事並びに増設工事の申し込みの際に納入する。

(令和元年10月1日施行)

メーターの口径	分 担 金
13ミリメートル	108,900円
20ミリメートル	209,000円
25ミリメートル	352,000円
40ミリメートル	1,116,500円
50ミリメートル	2,051,500円
75ミリメートル	5,263,500円
100ミリメートル	10,890,000円
150ミリメートル	29,040,000円
200ミリメートル以上	管理者が定める額

(税込み)

※ただし、増設工事については、新しい口径の分担金と元の口径の分担金との差額を納入する。

⑤ 浄水場水質試験成績

【送配水管理センター】

採水場所 試験項目（単位） 基準値			緑ヶ丘浄水場						木津浄水場			
			原水		緩速浄水		急速浄水		原水		浄水	
			平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数
	気温 (°C)	—	17.8	12	18.3	11	17.8	12	17.8	12	17.8	12
	水温 (°C)	—	17.0	12	19.6	11	17.6	12	17.6	12	18.4	12
	一般細菌 (集落/ml)	100以下	440	12	0	11	0	12	790	12	0	12
	大腸菌 〔原水：(MPN/100ml), 浄水：100ml中〕	検出されないこと	36	12	検出せず ^a	11	検出せず ^a	12	51	12	検出せず ^a	12
	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	0.003 以下	0.0001 未満	12	0.0001 未満	11	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12
	水銀及びその化合物 (mg/L)	0.0005 以下	0.00005 未満	4	0.00005 未満	4	0.00005 未満	4	0.00005 未満	5	0.00005 未満	5
	セレン及びその化合物 (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	11	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	鉛及びその化合物 (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	11	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	ヒ素及びその化合物 (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	11	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	六価クロム化合物 (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	11	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	亜硝酸態窒素 (mg/L)	0.04 以下	0.004 未満	12	0.004 未満	11	0.004 未満	12	0.011	12	0.004 未満	12
	シアヌ化物イオン及び塩化シアン (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 (mg/L)	10 以下	0.5	12	0.5	11	0.5	12	0.9	12	0.9	12
	フッ素及びその化合物 (mg/L)	0.8 以下	0.08	12	0.07	11	0.07	12	0.09	12	0.07	12
	ホウ素及びその化合物 (mg/L)	1.0 以下	0.01	12	0.01	11	0.01	12	0.04	12	0.03	12
	四塩化炭素 (mg/L)	0.002 以下	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4
	1,4-ジオキサン (mg/L)	0.05 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.04 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	ジクロロメタン (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	トリクロロエチレン (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	ベンゼン (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	塩素酸 (mg/L)	0.6 以下	—	0	0.07	11	0.06	12	—	0	0.12	12
	クロロ酢酸 (mg/L)	0.02 以下	—	0	0.001 未満	3	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	4
	クロロホルム (mg/L)	0.06 以下	—	0	0.013	4	0.010	4	—	0	0.018	4
	ジクロロ酢酸 (mg/L)	0.03 以下	—	0	0.001	3	0.005	4	—	0	0.008	4
	ジブロモクロロメタン (mg/L)	0.1 以下	—	0	0.002	4	0.002	4	—	0	0.005	4
	臭素酸 (mg/L)	0.01 以下	—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	4
	総トリハロメタン (mg/L)	0.1 以下	—	0	0.018	4	0.017	4	—	0	0.033	4
	トリクロロ酢酸 (mg/L)	0.03 以下	—	0	0.001 未満	3	0.005	4	—	0	0.006	4
	ブロモジクロロメタン (mg/L)	0.03 以下	—	0	0.003	4	0.006	4	—	0	0.010	4
	ブロモホルム (mg/L)	0.09 以下	—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	4
	ホルムアルデヒド (mg/L)	0.08 以下	—	0	0.005 未満	4	0.005 未満	4	—	0	0.005 未満	4
	亜鉛及びその化合物 (mg/L)	1.0 以下	0.01 未満	12	0.01 未満	11	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12
	アルミニウム及びその化合物 (mg/L)	0.2 以下	0.12	12	0.01 未満	11	0.02	12	0.11	12	0.03	12
	鉄及びその化合物 (mg/L)	0.3 以下	0.30	12	0.01 未満	11	0.01 未満	12	0.24	12	0.01 未満	12
	銅及びその化合物 (mg/L)	1.0 以下	0.01 未満	12	0.01 未満	11	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12
	ナトリウム及びその化合物 (mg/L)	200 以下	7.5	12	10.5	11	10.8	12	12.5	12	14.7	12
	マンガン及びその化合物 (mg/L)	0.05 以下	0.067	12	0.001 未満	11	0.001 未満	12	0.049	12	0.001 未満	12
	塩化物イオン (mg/L)	200 以下	8.3	12	14.7	11	15.2	12	13.3	12	20.8	12
	カルシウム、マグネシウム等 (硬度) (mg/L)	300 以下	42.2	12	42.4	11	43.1	12	45.8	12	45.8	12

注) 基準値については浄水にのみ適用する。

緑ヶ丘浄水場緩速浄水については、令和8年2月19日から運用を休止(渇水対策のため)

採水場所 試験項目（単位） 基準値及び目標値			緑ヶ丘浄水場						木津浄水場			
			原水		緩速浄水		急速浄水		原水		浄水	
			平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数
水質基準項目	蒸発残留物 (mg/L)	500 以下	90	4	87	4	91	4	105	4	101	4
	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.2 以下	0.02 未満	4	0.02 未満	3	0.02 未満	4	0.02 未満	4	0.02 未満	4
	ジェオスミン (mg/L)	0.00001 以下	0.000002	12	0.000001 未満	11	0.000001 未満	12	0.000002	12	0.000002	12
	2-メチルイソボルネオール (mg/L)	0.00001 以下	0.000001	12	0.000001 未満	11	0.000001 未満	12	0.000001 未満	12	0.000001	12
	非イオン界面活性剤 (mg/L)	0.02 以下	0.005 未満	4	0.005 未満	4	0.005 未満	4	0.005 未満	4	0.005 未満	4
	フェノール類 (mg/L)	0.005 以下	0.0005 未満	4	0.0005 未満	3	0.0005 未満	4	0.0005 未満	4	0.0005 未満	4
	有機物（全有機炭素（TOC）の量） (mg/L)	3 以下	2.5	12	1.0	11	1.3	12	2.2	12	1.2	12
	pH 値	5.8 以上 8.6 以下	7.4	12	7.4	11	7.3	12	7.5	12	7.3	12
	味	異常でないこと	—	0	異常なし	11	異常なし	12	—	0	異常なし	12
	臭気	異常でないこと	微藻臭	12	異常なし	11	異常なし	12	微下水臭	12	異常なし	12
水質管理目標設定項目	色度 (度)	5 以下	11	12	0.5 未満	11	0.5 未満	12	8.6	12	0.5 未満	12
	濁度 (度)	2 以下	5.0	12	0.1 未満	11	0.1 未満	12	3.3	12	0.1 未満	12
	アンチモン及びその化合物 (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	11	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	ウラン及びその化合物 (mg/L)	0.002 以下★	0.0001 未満	12	0.0001 未満	11	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12
	ニッケル及びその化合物 (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	11	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.004 以下	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4
	トルエン (mg/L)	0.4 以下	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4
	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル） (mg/L)	0.08 以下	0.008 未満	4	0.008 未満	3	0.008 未満	4	0.008 未満	4	0.008 未満	4
	ジクロロアセトニトリル (mg/L)	0.01 以下★	—	0	0.001 未満	4	0.001	4	—	0	0.001	4
	抱水クロラール (mg/L)	0.02 以下★	—	0	0.001 未満	4	0.002	4	—	0	0.004	4
	農薬類（検出値と目標値の比の和）	1 以下	0.3	3	—	0	0.0	3	0.1	3	0.0	3
	残留塩素 (mg/L)	1 以下	—	0	0.79	11	1.07	12	—	0	1.06	12
	遊離炭酸 (mg/L)	20 以下	—	0	3.5	4	3.5	4	—	0	3.3	4
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.3 以下	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4
	メチルtertブチルエーテル（MTBE） (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	有機物等（過マンガン酸カリウム消費量） (mg/L)	3 以下	8.9	4	1.8	4	2.3	4	7.1	4	2.4	4
	臭気強度（TON）	3 以下	3	4	2	4	2	4	3	4	3	4
	腐食性（ランゲリア指数）	-1 程度以上とし、極力 0 に近づける	—	0	-1.5	4	-1.5	4	—	0	-1.5	4
	従属栄養細菌（集落/ml）	2,000 以下★	3,600	12	0	11	0	12	11,000	12	0	12
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.1 以下	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4
	ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）及びペルフルオロオクタネン酸（PFNA）の量の和として (mg/L)	0.00005mg/L 以下★	0.000013	4	—	0	0.000010	4	0.000010	4	0.000012	4

注）基準値及び目標値については浄水にのみ適用する。また、★印は暫定目標値である。

緑ヶ丘浄水場緩速浄水については、令和8年2月19日から運用を休止(湯水対策のため)

(6) 財 務

① 部門別給水原価構成

項目	令 和 3 年 度		令 和 4 年 度		令 和 5 年 度	
	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価
合 計	*6,344,807,850	*163.93	*6,597,839,052	*172.66	*6,552,693,491	*173.12
	7,644,564,878	197.52	7,870,156,906	205.96	7,827,715,235	206.81
営 業 費 用	7,453,371,331	192.58	7,708,856,548	201.74	7,679,644,363	202.90
1. 原水及び浄水費	2,146,266,581	55.45	2,307,612,237	60.39	2,188,914,146	57.83
2. 配水費	348,169,847	9.00	358,342,073	9.38	367,685,549	9.71
3. 給水費	145,484,643	3.76	142,207,737	3.72	147,814,629	3.91
4. 施設管理費	538,389,902	13.91	540,103,438	14.13	531,457,164	14.04
5. 業務費	337,459,427	8.72	352,994,647	9.24	352,048,750	9.30
6. 総係費	721,086,326	18.63	750,321,345	19.63	710,428,239	18.77
7. 東部管理費	67,443,057	1.74	85,209,433	2.23	79,035,472	2.09
8. 都祁管理費	110,125,038	2.85	127,941,412	3.35	128,484,418	3.40
9. 月ヶ瀬管理費	44,794,730	1.16	47,243,180	1.24	43,927,416	1.16
10. 減価償却費	2,929,096,864	75.68	2,948,080,501	77.15	2,932,967,326	77.49
11. 資産減耗費	65,054,916	1.68	48,800,545	1.28	196,881,254	5.20
営 業 外 費 用	191,193,547	4.94	161,300,358	4.22	148,070,872	3.91
1. 支払利息	182,774,397	4.72	161,213,009	4.22	147,828,112	3.91
2. ダム負担金	7,907,846	0.21	0	0.00	0	0.00
3. 雑支出	511,304	0.01	87,349	0.00	242,760	0.00
有 収 水 量(m³)	38,703,316		38,212,862		37,849,866	

※ 受託工事費・特別損失を除く。

② 目的別給水原価構成

項目	令 和 3 年 度		令 和 4 年 度		令 和 5 年 度	
	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価
合 計	*6,344,807,850	*163.93	*6,597,839,052	*172.66	*6,552,693,491	*173.12
	7,644,564,878	197.52	7,870,156,906	205.96	7,827,715,235	206.81
人 件 費	1,165,342,884	30.11	1,144,857,529	29.96	1,116,635,274	29.50
修 繕 費	300,236,037	7.76	381,968,118	9.99	356,645,401	9.42
1. 資 材 費	93,389,259	2.41	86,845,952	2.27	90,397,823	2.39
2. 修 繕 費	53,021,778	1.37	126,759,166	3.32	106,132,578	2.80
3. 工事請負費	153,825,000	3.98	168,363,000	4.40	160,115,000	4.23
動 力 費	219,867,262	5.68	268,945,299	7.04	222,159,746	5.87
委 託 料 等	1,436,999,686	37.13	1,546,753,070	40.48	1,546,749,807	40.87
受 水 費	631,085,000	16.31	623,967,500	16.33	618,540,000	16.34
減 価 償 却 費	2,929,096,864	75.68	2,948,080,501	77.15	2,932,967,326	77.49
支 払 利 息	182,774,397	4.72	161,213,009	4.22	147,828,112	3.91
ダ ム 負 担 金	7,907,846	0.20	0	0.00	0	0.00
物 件 費 そ の 他	771,254,902	19.93	794,371,880	20.79	886,189,569	23.41
有 収 水 量(m³)	38,703,316		38,212,862		37,849,866	

※ 受託工事費・特別損失を除く。

【経営企画課】

(単位：円)

令和6年度		令和7年度		すう勢比率				
金額	給水原価	金額	給水原価	R3	R4	R5	R6	R7
*6,574,307,424	*173.56	*6,987,573,159	*185.22	100	104	103	104	110
7,814,690,117	206.31	8,292,629,911	219.81	100	103	102	102	108
7,678,871,659	202.72	8,081,651,843	214.22	100	103	103	103	108
2,211,398,171	58.38	2,271,338,323	60.21	100	108	102	103	106
398,692,597	10.53	387,252,079	10.27	100	103	106	115	111
135,222,756	3.57	141,887,666	3.76	100	98	102	93	98
512,484,488	13.53	541,413,143	14.35	100	100	99	95	101
369,565,796	9.76	378,139,453	10.02	100	105	104	110	112
719,181,818	18.99	867,461,468	23.00	100	104	99	100	120
76,243,053	2.01	74,424,599	1.97	100	126	117	113	110
122,431,523	3.23	126,017,766	3.34	100	116	117	111	114
43,744,251	1.15	55,022,409	1.46	100	105	98	98	123
3,036,956,217	80.17	3,071,067,814	81.40	100	101	100	104	105
52,950,989	1.40	167,627,123	4.44	100	75	303	81	258
135,818,458	3.59	210,978,068	5.59	100	84	77	71	110
135,691,207	3.58	131,747,684	3.49	100	88	81	74	72
0	0.00	0	0.00	100	0	0	0	0
127,251	0.01	79,230,384	2.10	100	17	47	25	15,496
37,879,268		37,726,533		100	99	98	98	97

* 長期前受金戻入を除く

(税抜き)

(単位：円)

令和6年度		令和7年度		すう勢比率				
金額	給水原価	金額	給水原価	R3	R4	R5	R6	R7
*6,574,307,424	*173.56	*6,987,573,159	*185.22	100	104	103	104	110
7,814,690,117	206.31	8,292,629,911	219.81	100	103	102	102	108
1,123,133,150	29.65	1,149,782,202	30.48	100	98	96	96	99
323,991,801	8.55	455,343,904	12.07	100	127	119	108	152
81,618,501	2.15	102,268,374	2.71	100	93	97	87	110
81,197,300	2.14	184,310,530	4.89	100	239	200	153	384
161,176,000	4.26	168,765,000	4.47	100	109	104	105	110
231,786,315	6.12	241,622,536	6.40	100	122	101	105	111
1,605,285,548	42.38	1,672,649,996	44.34	100	108	108	112	116
609,732,500	16.10	595,239,348	15.78	100	99	98	97	94
3,036,956,217	80.18	3,071,067,814	81.40	100	101	100	104	105
135,691,207	3.58	131,747,684	3.49	100	88	81	74	72
0	0.00	0	0.00	100	0	0	0	0
748,113,379	19.75	975,176,427	25.85	100	103	115	97	126
37,879,268		37,726,533		100	99	98	98	97

* 長期前受金戻入を除く

(税抜き)

③ 年度別給水量・有収水量・給水収益及び主要経費

区 分 年 度	給 水 量 (m ³)	伸長率 (%)	有収水量 (m ³)	伸長率 (%)	有収率 (%)	給 水 収 益 (円)	伸長率 (%)
令和4年度(決 算)	42,963,677	100	38,212,862	100	88.94	6,987,625,833	100
5年度(〃)	42,331,523	99	37,849,866	99	89.41	6,952,845,162	100
6年度(〃)	42,061,039	98	37,879,268	99	90.06	6,980,451,938	100
7年度(決 算 見 込)	42,488,699	99	37,726,533	99	88.79	6,214,411,468	89
8年度(予 算)	41,500,681	—	37,255,000	—	89.77	7,540,157,000	—

④ 決算状況調べ

区 分 年 度	収 益 的		資 本
	収 入	支 出	収 入
令和4年度(決 算)	8,672,286,705	7,894,645,110	1,446,708,688
5年度(〃)	8,755,101,575	7,935,667,707	1,124,941,473
6年度(〃)	8,665,114,316	7,874,288,735	1,107,765,984
7年度(決 算 見 込)	8,905,427,266	8,301,868,773	759,460,783
8年度(予 算)	9,307,000,000	9,223,000,000	1,520,000,000

⑤ 供給単価・給水原価

【企業財務課】

(円/m³、消費税抜き)

年度 項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (予算)
供 給 単 価	182.86	183.70	184.28	164.72	183.99
給 水 原 価	172.66	173.12	173.56	185.22	196.93

【企業財務課】

人 件 費 (円)	伸長率 (%)	企 業 債 (償還額) (円)	伸長率 (%)	支 払 利 息 (円)	伸長率 (%)	減 価 償 却 費 (円)	伸長率 (%)
1, 144, 857, 529	100	1, 121, 961, 336	100	161, 213, 009	100	2, 948, 080, 501	100
1, 116, 635, 274	98	1, 117, 444, 035	100	147, 828, 112	92	2, 932, 967, 326	99
1, 123, 133, 150	98	1, 047, 267, 079	93	135, 691, 207	84	3, 036, 956, 217	103
1, 149, 782, 202	100	998, 532, 397	89	131, 747, 684	82	3, 071, 067, 814	104
1, 146, 280, 000	—	974, 813, 000	—	144, 146, 000	—	3, 058, 734, 000	—

(注) 決算は税抜き、予算は税込み。人件費は受託工事費を除く。

支払利息＝企業債利息＋一時借入金利息

【企業財務課】

(単位:円)

的	内部留保資金等充当金	当 年 度 純 利 益 ま た は 純 損 失
支 出		
2, 990, 186, 031	1, 543, 477, 343	777, 641, 595
3, 315, 704, 943	2, 190, 763, 470	819, 433, 868
3, 471, 968, 419	2, 364, 202, 435	790, 825, 581
3, 645, 930, 053	2, 886, 469, 270	603, 558, 493
5, 131, 000, 000	3, 611, 000, 000	84, 000, 000

(注) 決算は税抜き、予算は税込み。

⑥ 企業債

【企業財務課】

(単位:円)

年 度	起 債 額	償 還 額	年 度 末 残 額	企業債利息	残 額 伸長率 (%)
令和4年度(決 算)	922, 800, 000	1, 121, 961, 336	13, 503, 873, 016	161, 213, 009	100
5年度(〃)	564, 500, 000	1, 117, 444, 035	12, 950, 928, 981	147, 828, 112	96
6年度(〃)	498, 200, 000	1, 047, 267, 079	12, 401, 861, 902	135, 691, 207	92
7年度(決算見込)	337, 700, 000	998, 532, 397	11, 741, 029, 505	131, 747, 684	87
8年度(予 算)	694, 300, 000	974, 813, 000	11, 460, 516, 505	144, 146, 000	—

⑦ 年度別各経費比較表

区 分 \ 年 度	令和6年度(決算) (税抜き)	有収水量 37,879,268m ³ 伸長率 100		
	金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)
収 益 的 収 入	8,665,114,316	100.0	100	228.76
1. 営業収益	6,993,419,598	80.7	100	184.62
A 給水収益	6,980,451,938	80.6	100	184.28
B 受託工事収益	3,765,300	0.0	100	0.10
C 工事負担金	1,526,360	0.0	100	0.04
D その他営業収益	7,676,000	0.1	100	0.20
2. 営業外収益	1,640,256,350	18.9	100	43.30
A 受取利息	4,679,929	0.0	100	0.12
B 他会計負担金	361,150,450	4.2	100	9.53
C 他会計補助金	28,073,942	0.3	100	0.74
D 補助金	—	—	—	—
E 長期前受金戻入	1,240,382,693	14.3	100	32.75
F 雑収益	5,969,336	0.1	100	0.16
3. 特別利益	31,438,368	0.4	100	0.84
収 益 的 支 出	7,874,288,735	100.0	100	207.88
1. 直接人件費	865,784,678	11.0	100	22.86
2. 間接人件費	257,348,472	3.3	100	6.79
3. 修繕費	323,991,801	4.1	100	8.55
A 資材費	81,618,501	1.1	100	2.15
B 修繕費	81,197,300	1.0	100	2.14
C 工事請負費	161,176,000	2.0	100	4.26
4. 動力費	231,786,315	2.9	100	6.12
5. 薬品費	13,588,407	0.2	100	0.36
6. 委託料等	1,564,075,583	19.9	100	41.29
7. 受水費	609,732,500	7.7	100	16.10
8. 減価償却費	3,036,956,217	38.6	100	80.18
9. その他営業費用	775,607,686	9.8	100	20.47
10. 営業外費用	135,818,458	1.7	100	3.59
A 支払利息	135,691,207	1.7	100	3.58
B その他	127,251	0.0	100	0.01
11. 受託工事費	12,900,650	0.2	100	0.34
12. 特別損失	46,697,968	0.6	100	1.23

【企業財務課】

令和7年度(決算見込) 有収水量 37,726,533m ³ (税抜き) 伸長率 100				令和8年度(当初予算) 有収水量 37,255,000m ³ (税込み) 伸長率 98			
金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)	金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)
8,905,427,266	100.0	103	236.05	9,307,000,000	100.0	—	249.82
6,230,172,268	69.9	89	165.14	7,555,393,000	81.2	—	202.80
6,214,411,468	69.8	89	164.72	7,540,157,000	81.0	—	202.39
6,216,100	0.0	165	0.17	6,295,000	0.1	—	0.17
1,981,100	0.0	130	0.05	1,614,000	0.0	—	0.04
7,563,600	0.1	99	0.20	7,327,000	0.1	—	0.20
2,670,517,181	30.0	163	70.79	1,751,565,000	18.8	—	47.02
33,540,338	0.4	717	0.89	43,742,000	0.5	—	1.18
430,355,702	4.8	119	11.41	427,779,000	4.6	—	11.48
885,644,939	9.9	3,155	23.48	32,935,000	0.3	—	0.89
—	—	—	—	—	—	—	—
1,305,056,752	14.7	105	34.59	1,234,707,000	13.3	—	33.14
15,919,450	0.2	267	0.42	12,402,000	0.1	—	0.33
4,737,817	0.1	15	0.12	42,000	0.0	—	0.00
8,301,868,773	100.0	105	220.05	9,223,000,000	100.0	—	247.56
885,886,645	10.7	102	23.48	915,497,000	9.9	—	24.57
263,895,557	3.2	103	6.99	230,783,000	2.5	—	6.20
455,343,904	5.5	141	12.07	464,732,000	5.0	—	12.48
102,268,374	1.3	125	2.71	137,054,000	1.5	—	3.68
184,310,530	2.2	227	4.89	124,728,000	1.3	—	3.35
168,765,000	2.0	105	4.47	202,950,000	2.2	—	5.45
241,622,536	2.9	104	6.40	309,834,000	3.4	—	8.32
16,050,981	0.2	118	0.43	15,130,000	0.2	—	0.41
1,631,737,669	19.6	104	43.25	2,186,913,000	23.7	—	58.70
595,239,348	7.2	98	15.78	649,788,000	7.0	—	17.44
3,071,067,814	37.0	101	81.40	3,058,734,000	33.2	—	82.10
920,807,389	11.1	119	24.41	997,094,000	10.8	—	26.76
210,978,068	2.5	155	5.59	374,147,000	4.1	—	10.04
131,747,684	1.6	97	3.49	144,146,000	1.6	—	3.87
79,230,384	0.9	62,263	2.10	230,001,000	2.5	—	6.17
5,912,717	0.1	46	0.16	14,270,000	0.1	—	0.38
3,326,145	0.0	7	0.09	6,078,000	0.1	—	0.16

2. 都 祁 水 道 事 業

(1) 沿 革

地 区 名 (自治会名)	水 道 事 業 の 現 況 (昭和63年度末現在)			水 道 事 業 の	
	事 業 名	認可年月日	事 業 概 要	事 業 名	
①針 ②針ヶ別所 ③小倉 ④上深川 ⑤下深川 ⑥荻 ⑦都祁馬場	北部簡易水道	昭和60年4月30日	計画給水人口 : 2,520 人 計画最大給水量 : 894 m ³ /日 水源 : 布目川表流水	都祁簡易水道	
⑧都祁小山戸	小 山 戸 簡 易 水 道	昭和35年11月 5日	計画給水人口 : 430 人 計画最大給水量 : 72 m ³ /日 水源 : 溪流水		
⑨都祁相河	相河飲用水 供 給 施 設	昭和43年11月22日	計画給水人口 : 39 人 計画最大給水量 : 14 m ³ /日 水源 : 溪流水		
⑩蘭生 ⑪都祁吐山	未 給 水				
⑫都祁 こぶしが丘	吐山こぶしが丘団地簡易水道 事業主体 大阪労働者住宅生活協同組合				
⑬都祁南之庄 ⑭都祁甲岡 ⑮来迎寺 ⑯都祁友田	南之庄地区 簡 易 水 道	昭和58年 6月 6日	計画給水人口 : 1,065 人 計画最大給水量 : 364 m ³ /日 水源 : 地下水	同 左	
⑰都祁白石	白 石 地 区 簡 易 水 道	昭和56年12月 3日	計画給水人口 : 1,620 人 計画最大給水量 : 332 m ³ /日 水源 : 地下水	同 左	

水道事業の現況 (平成25年4月1日地方公営企業法適用)		
事業名	認可年月日	事業概要
奈良市都祁水道事業	平成25年3月22日	計画給水人口 : 5,700人 計画最大給水量 : 3,210m ³ /日 水源 : 布目ダム水

【経営企画課】

現況（平成元年度末現在）		(平成6年6月1日現在)	水道事業の現況（平成7年度末現在）		
認可年月日	事業概要	事業概要	事業名	認可年月日	事業概要
平成元年 6月30日	計画給水人口 ： 3,930 人 計画最大給水量 ： 1,452 m ³ /日 水 源 ： 布目川表流水	同 左	都祁簡易水道 (簡易水道再 編推進事業)	平成8年 3月29日	計画給水人口 ； 4,948 人 都祁簡易水道 ； 4,069 人 吐山こぶしが丘： 879 人 計画最大給水量 ： 3,510 m ³ /日 都祁簡易水道 ： 1,548 m ³ /日 吐山こぶしが丘 ： 262 m ³ /日 開発分 ： 1,700 m ³ /日 サービスエリア 小倉工業団地 水源：布目ダム水
平成3年度		施設移管 平成6年6月1日 計画給水人口 ： 940 人 計画最大給水量 ： 282 m ³ /日 水源：地下水			
同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左

(2) 主要施設

【送配水管理センター】

○ 取水場（水源）

布目取水場 布目川表流水 3,100m³/日

○ 浄水場

都祁浄水場 2,174 m³/日

北部浄水場 1,336 m³/日

○ 配水池

13池

(馬場配水池、荻配水池、深川配水池、針ヶ別所配水池、小倉配水池、高松配水池、
針配水池、小倉工業団地配水池、藺生・吐山配水池、吐山高区配水池、南之庄配水池、
友田配水池、白石配水池)

3. 月ヶ瀬簡易水道事業

(1) 沿革

地 区 名 (自治会名)	水 道 事 業 の 現 況 (昭和59年度末現在)			水 道 事 業 の 事 業 名
	事 業 名	認可年月日	事 業 概 要	
①石打	石打簡易水道	昭和33年 3月20日 昭和52年 6月 7日	計画給水人口 : 710 人 計画最大給水量 : 108.5 m ³ /日 水源 : 浅井戸	月ヶ瀬村 簡易水道 (統合簡水)
②尾山	尾山簡易水道	昭和31年 3月31日	計画給水人口 : 690 人 計画最大給水量 : 214 m ³ /日 水源 : 渓流水 深井戸	
③長引	長引簡易水道	昭和55年 6月12日		
尾山・長引	尾山・長引簡易水道	昭和59年 4月 5日		
④嵩	嵩飲料水供給	昭和54年 5月 7日	計画給水人口 : 97 人 計画最大給水量 : 24 m ³ /日 水源 : 深井戸	
⑤月瀬	月瀬簡易水道	昭和53年 6月 2日	計画給水人口 : 250 人 計画最大給水量 : 50 m ³ /日 水源 : 渓流水	
⑥桃香野	桃香野簡易水道	昭和56年 6月15日	計画給水人口 : 600 人 計画最大給水量 : 150 m ³ /日 水源 : ダム水	

水道事業の現況(平成25年4月1日地方公営企業法適用)		
事業名	認可年月日	事業概要
奈良市月ヶ瀬簡易水道 事業	平成15年3月28日	計画給水人口 : 1,950人 計画最大給水量 : 940m ³ /日 水源 : 溪流・ダム水

(2) 主要施設

【送配水管理センター】

○ 取水場(水源)・浄水場

尾山	110 m ³ /日	尾山浄水場	104 m ³ /日
桃香野(ダム)	166 m ³ /日	桃香野浄水場	566 m ³ /日
矢川	159 m ³ /日		
滝谷川	300 m ³ /日		
二双川	300 m ³ /日	月瀬浄水場	270 m ³ /日

○ 配水池

6池

(石打配水池、尾山配水池、長引配水池、嵩配水池、月瀬配水池、桃香野配水池)

【経営企画課】

現況（平成13年度末現在）		水道事業の現況（平成16年度末現在）		
認可年月日	事業概要	事業名	認可年月日	事業概要
平成元年 3月31日	計画給水人口 ： 2,180 人 計画最大給水量 ： 940 m ³ /日 水 源 ： 溪流・ダム水	月ヶ瀬村 簡易水道	平成15年 3月28日	計画給水人口 ： 1,950 人 計画最大給水量 ： 940 m ³ /日 水 源 ： 溪流・ダム水 浄水方法を活性炭 処理に一部変更

4. 下 水 道 事 業

(1) 公共下水道事業

① 全体計画概要

【下水道事業課】

本市の下水道整備は、行政区域27,694haのうち、農業集落排水事業を展開している東部区域を除いて市民が居住するほとんどの区域に、公共下水道を完備することを目標に計画策定している。

この計画区域は、大きく分類すると、大和川流域約7,600haと木津川流域約538haに分かれ、大和川水系については、奈良県における大和川上流・宇陀川流域下水道事業計画と整合を図り計画的に整備を進めている。

一方、木津川水系については、単独の公共下水道として、平城処理区（475.82ha）及び月ヶ瀬処理区（67.70ha）の整備を進めている。

② 下水道事業の概要

【下水道事業課】

本市では、昭和26年に下水道事業に着手して以来、令和7年度末までに下水道事業計画区域6,725haのうち宅地開発分を含め5,063haが整備された。

本市の下水道整備計画は、昭和45年から第1次下水道整備7カ年計画を実施し、事業認可を受けている664.80haについて整備を行った。その後、事業認可区域の拡大を図り、現在では、木津川水系である平城処理区及び月ヶ瀬処理区も含め6,725haの整備を進めている。

令和7年度末の行政人口普及率は92.78%であるが、さらに下水道の整備を推進していく。

また、広域化・共同化の実施状況については、令和5年3月に「奈良県汚水処理事業広域化・共同化計画」が策定され、当該方針に基づき、本市でも青山処理区及び佐保台処理区を廃止し、平城処理区へ統合する計画に取り組んでおり、令和5年度に事業計画の変更を実施し、令和6年度からは統合幹線等の設計業務に着手している。

(令和8年3月31日現在)

	大和川上流・宇陀川 流域関連 (第一処理区)	平 城 処 理 区			月ヶ瀬処理区
		青山処理分区	平城処理分区	佐保台処理分区	
◎ 計 画					
当初認可 年 月 日	昭和26年5月19日	昭和59年2月24日	昭和63年9月21日	平成7年12月22日	平成2年2月22日
着 工 年 度	昭和26年度	昭和58年度	昭和63年度	平成7年度	平成元年度
竣工(予定)年度	令和13年度	令和11年度			令和13年度
総 事 業 費	133, 889, 077千円	12, 838, 123千円			1, 391, 523千円
排 除 方 式	合流式・分流式	分 流 式	分 流 式	分 流 式	分 流 式
終 末 処 理 場	奈良県 浄化センター	青山清水園	平城 浄化センター	佐保台 浄化センター	月ヶ瀬 浄化センター
処 理 方 式	標準活性汚泥法 +A20法	標準法 +凝集剤添加、 急速濾過法、 活性炭吸着	標準活性汚泥法 +急速砂ろ過	準活性汚泥法 +凝集剤添加、 急速濾過法	オキシデーション ディッチ法
処 理 場 用 地 面 積	57. 49ha	0. 69ha	1. 24ha	0. 45ha	0. 05ha
予 定 処 理 区 域 面 積	6, 181. 83ha	84. 47ha	311. 00ha	80. 35ha	67. 70ha
予定処理人口	275, 792人	3, 700人	19, 900人	2, 500人	780人
計画1人1日 汚水量(最大)	430 ^{リットル}	335 ^{リットル}	390 ^{リットル}	390 ^{リットル}	415 ^{リットル}
〃 (平均)	355 ^{リットル}	250 ^{リットル}	290 ^{リットル}	290 ^{リットル}	310 ^{リットル}
計画管渠延長	1, 333, 910m				
◎ 現 況					
供用区域面積	5, 063ha				
供用区域人口	319, 085人				
既設管渠延長	1, 261, 158m				

③ 大和川上流・宇陀川流域下水道事業の概要

【下水道事業課】

ア 全体計画

この事業は県が主体となり、大和川流域市町村面積約90,261haのうち、土地利用計画に基づき山地等の開発を除いた42,330ha（23市町村）を計画区域とし将来人口を約116万人と推計する流域下水道事業である。大和川上流流域の計画区域は、河川の自然流域を基本とし処理場適地、投資効果等勘案の上、2区域（第一処理区 25,537ha 第二処理区 16,793ha）に分割して順次整備される。平成27年4月より大和川上流流域下水道と宇陀川流域下水道（宇陀川処理区 975ha）が統合し、事業名称が「大和川上流・宇陀川流域下水道事業」となる。

イ 第一処理区

全体計画のうち、奈良市、大和郡山市、天理市、桜井市、生駒市、香芝市、広陵町の各一部と安堵町、川西町、三宅町、田原本町の全域を第一処理区とし、昭和46年2月に都市計画決定を行い、事業に着手、昭和49年6月より一部供用を開始し、平成3年3月に斑鳩町、平群町、三郷町を対象区域に追加された。

このうち奈良市の計画区域は約7,600haである。

ウ 市の接続幹線

名 称	全体延長(m)	うち市内の延長(m)	事業年度（幹線全体）
佐保川幹線	16,876	7,000	昭和46年度から昭和56年度まで
富雄川幹線	14,026	7,500	昭和47年度から昭和61年度まで
南奈良幹線	4,552	4,400	昭和54年度から平成3年度まで
大安寺幹線	1,392	1,392	昭和50年度から昭和51年度まで
櫛本北幹線	7,966	0	昭和60年度から平成6年度まで

エ 負担金

年度 \ 区分	奈良県流域下水道市町村建設負担金(円)	奈良県流域下水道維持管理等市町村負担金(円)
令和4年度(決算)	131,315,872	1,935,903,739
令和5年度(決算)	125,056,529	1,947,671,538
令和6年度(決算)	134,775,761	1,981,150,990
令和7年度(決算見込)	144,201,108	1,787,501,845
令和8年度(予算)	433,424,000	2,012,308,000

※決算は税抜き、予算は税込み。

④ 公共下水処理施設の概要

【下水道事業課】

	青山清水園	平城浄化センター	佐保台浄化センター	月ヶ瀬地区 浄化センター
所在地	青山一丁目 6	朱雀三丁目 13-1	佐保台三丁目 902-7	月ヶ瀬月瀬 398-1
供用開始	昭和 59. 4. 1	平成 2. 8. 1	平成 8. 4. 1	平成 4. 10. 1
敷地面積 (㎡)	6, 895. 04	12, 370. 2	4, 496	684
計画人口 (人)	3, 700	19, 900	2, 500	780
計画処理能力 (m ³ /日)	2, 330	11, 200	1, 184	409
汚水処理方式	標準法+凝集剤添加、急速濾過法、活性炭吸着	標準活性汚泥法+急速砂ろ過	標準活性汚泥法+凝集剤添加、急速濾過法	オキシデーショ ン ディッチ法
放流先	鹿川—木津川	渋谷川—木津川	鹿川—木津川	清水川—名張川

⑤ 公共下水処理施設汚水中継ポンプ場の概要

【下水道事業課】

	朱雀汚水中継ポンプ場	奈良北汚水中継ポンプ場	中登美ヶ丘汚水中継ポンプ場
所在地	朱雀四丁目 5-11	佐保台西町 165	中登美ヶ丘三丁目 1994-9
敷地面積 (㎡)	1, 791. 78	723. 44	1, 425. 16
処理区域	平城処理区	平城処理区	佐保川第 4 処理区分
揚水量 (m ³ /分)	4. 1	0. 6	2. 5
主要施設機器	沈砂池 2 室 ポンプ室地上 1 階地下 2 階 (延床 675 ㎡) ポンプ口径 φ 200×4 台他	沈砂槽 1 室 ポンプ室地上 1 階地下 1 階 (延床 94. 6 ㎡) ポンプ口径 φ 80×3 台他	沈砂池 2 室 ポンプ室地上 2 階地下 1 階 (延床 444. 8 ㎡) ポンプ口径 φ 150×5 台他

⑥ 下水道使用料

ア 料金表

【経営企画課】

○汚水の量によって定める使用料(水量使用料)

基本料金(1 月につき)	165 円				
排水区分 使用料区分	一般排水			中間排水	特定排水
	共同浴場	公衆浴場	一般家庭		
水量使用料 (汚水排出量 1m ³ につき)	75. 9 円	75. 9 円	136. 4 円	196. 9 円	249. 7 円

※上記の水量使用料は消費税 (10%) を含む。

○汚水の水質によって定める使用料(水質使用料)

水質区分 使用料区分	生物化学的酸素要求量(BOD) (1リットルにつき5日間に)				浮遊物質 (SS) (1リットルにつき)			
	200 mg を超え 300 mg 以下	300 mg を超え 600 mg 以下	600 mg を超え 1000mg 以下	1000mg を超え 1500mg 以下	200 mg を超え 300 mg 以下	300 mg を超え 600 mg 以下	600 mg を超え 1000mg 以下	1000mg を超え 1500mg 以下
水質使用料 (汚水排出量 1 m ³ につき)	13. 2 円	40. 7 円	89. 1 円	151. 8 円	18. 7 円	53. 9 円	114. 4 円	192. 5 円

※水質使用料は、特定排水であって水質が上記の表に該当する場合に、水量使用料に加算される。

※上記の水質使用料は消費税 (10%) を含む。

イ 収納状況

【営業管理課】

年度 区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収納件数	1,359,320件	1,377,689件	1,375,401件	1,386,005件
調定額	5,367,666,668円	5,355,114,038円	5,399,223,826円	5,291,421,331円
収納額	5,289,770,204円	5,266,741,461円	5,304,652,802円	5,192,801,358円
収納率	98.5%	98.3%	98.2%	98.1%

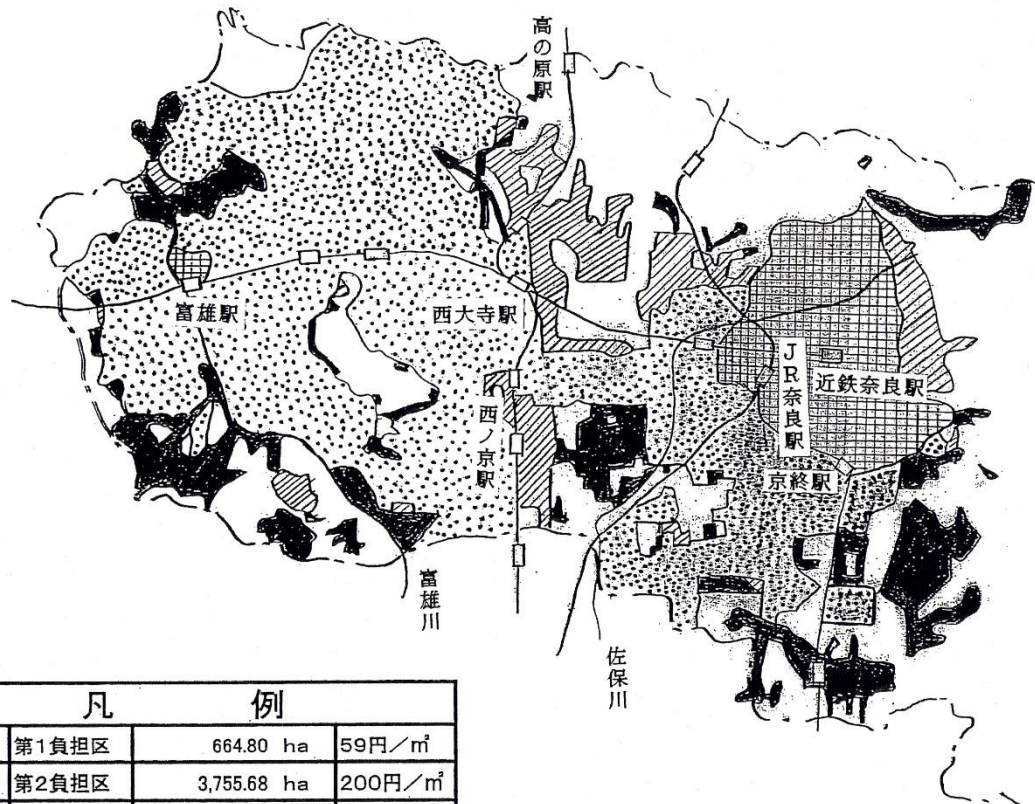
⑦ 受益者負担金制度

【下水道事業課】

下水道が整備され、その利益を受ける地域の土地所有者（受益者）に対し下水道受益者負担金を賦課徴収している。負担金の額は負担区により異なる。

負担金は負担区域内のすべての土地にかかるが、1回限りで同じ土地に2度とはかからない。

下水道受益者負担金負担区域図



凡 例			
	第1負担区	664.80 ha	59円/㎡
	第2負担区	3,755.68 ha	200円/㎡
	第3負担区	637.36 ha	350円/㎡
	第4負担区	1,037.45 ha	350円/㎡

⑧ 水洗化の普及

【下水道事業課】

ア 処理区域の水洗化、排水設備設置の義務づけ

市の下水道管（枝管を含む）の築造工事が終わり、供用開始の告示がされ処理区域になると、くみ取り便所を3年以内に水洗便所に改造するよう、またその土地の下水を下水道に放流するための排水設備を遅滞なく設置するよう義務づけられている。

（令和8年3月31日現在）

計 画	処 理 面 積	6,696ha
	処 理 人 口	321,534人
現 況	処 理 面 積	5,062.51ha
	処 理 人 口	319,085人
	処 理 戸 数	157,185戸
	水洗便所設置戸数	145,868戸
	水 洗 便 所 人 口	313,607人
	水 洗 化 率	98.3%
奈良市全体の普及率		92.8%

$$\text{水洗化率} = \frac{\text{水洗便所人口}}{\text{処 理 人 口}} \times 100$$

$$\text{普 及 率} = \frac{\text{処 理 人 口}}{\text{現 在 人 口}} \times 100$$

イ 水洗便所設備費助成金

平成18年4月1日奈良市水洗便所設備費助成に関する条例を一部改正し、くみ取り便所等を供用開始日より3年以内に改造する場合に助成を行っている。

助成の対象……処理区域内における家屋の所有者、または使用者で、くみ取り便所及び浄化槽を水洗便所に改造しようとする者。

助 成 金……くみ取り便所の改造1件または浄化槽の改造1基につき10,000円
（ただし、1戸1件または1戸1基）

ウ 融資あっせん制度

奈良市水洗便所設備資金貸付基金条例を廃止し、平成3年4月1日奈良市水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給に関する規則（平成26年4月1日同規程に変更）を定め融資あっせんを行っているが、平成18年4月1日より規則を一部改正し、供用開始日より3年以内に改造する場合に融資が受けられる。

融資限度額 ・ くみ取り便所を改造する場合 1戸につき 500,000円以内
・ 浄化槽を改造する場合 1戸につき 300,000円以内

償 還 融資を受けた翌月から36か月以内、元金均等月賦償還

利子補給 利息は銀行の完済証明提出後、本人に支払う。

融資あっせんの対象者

処理区域内における家屋の所有者または使用者で、くみ取り便所及び浄化槽を水洗便所に改造しようとする者。

（ただし、家屋等を新築・改築する場合及び法人は対象にならない。）

(2) 農業集落排水事業

① 農業集落排水事業の概要

【下水道事業課】

公共下水道が、市街地及びその周辺地域を対象とした下水の処理システムであるのに対し、比較的小規模な下水道類似システムとして、農村の生活環境改善と農業用排水及び公共用水域の水質保全を図るため計画されたのが農業集落排水事業である。

本市の東部地域における下水道若しくは下水道類似施設の整備の基本となる東部地域下水道基本構想においては、集落の人口やその他の条件などから、この農業集落排水事業や浄化槽設置整備事業等が汚水処理施設整備の中心的手法となる。

なお、平成15年度より浄化槽設置整備事業補助制度を創設した。また、令和3年4月1日から、農業集落排水事業として事業認可を受けていた月ヶ瀬長引地区を公共下水道事業の一つである特定環境保全公共下水道事業に統合した。

② 供用開始地区

【下水道事業課】

処 理 区	計画面積 (ha)	計画人口 (人)	計画戸数 (戸)	事 業 採 択	供 用 開 始
椿 尾 地 区	10	410	64	平成 5年 4月	平成13年 7月
中 畑 地 区	34	1,060	250	平成 6年 6月	平成13年 7月
田 原 地 区	49	2,100	444	平成 7年 4月	平成17年 1月
石 打 地 区	24	660	140	昭和63年 4月	平成 3年 4月
尾 山 地 区	25	770	106	昭和61年 4月	平成 2年 5月
東 部 第 一 地 区	65	2,610	655	平成 9年 4月	平成19年 3月
東 部 第 二 地 区	80	2,430	606	平成16年 4月	平成21年 9月

③ 農業集落排水処理施設の概要

【下水道事業課】

	精 華 地 区 浄化センター	田 原 地 区 浄化センター	東部第1地区 浄化センター	東部第2地区 浄化センター	尾 山 地 区 処 理 場	石 打 地 区 処 理 場
所 在 地	高樋町 475-1	此瀬町 34 番地	下 狹 川 町 1718-3	柳 生 下 町 406-1	月ヶ瀬尾山 2098	月ヶ瀬石打 1
供 用 開 始	H13.7	H17.1	H19.3	H21.9	H2.5	H3.4
敷地面積(㎡)	1,880	3,952	2,550	2,598	400	1,027
計画人口(人)	1,470	2,100	2,610	2,430	770	660
計画処理能力 (㎥/日)	397	567	705	657	254	218
汚水処理方式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	嫌気ろ床接 触ばっ気方 式 JARUS Ⅲ型	嫌気ろ床接 触ばっ気方 式 JARUS Ⅲ型
放 流 先	菩提仙川	白砂川	白砂川	布目川	老間川	長谷川

④ 農業集落排水処理施設使用料

【営業管理課】

ア 料金表

基本料金(1月につき)	165 円
汚水排出量 (1月につき)	使用料 (1立方メートルにつき)
300 立方メートル以下の分	136.4 円
300 立方メートルを超え 750 立方メートル以下の分	196.9 円
750 立方メートルを超える分	249.7 円

※上記の使用料は消費税（10%）を含む。

イ 収納状況

年 度 区 分	令 和 7 年 度
収 納 件 数	19,443件
調 定 額	48,776,321円
収 納 額	48,203,582円
収 納 率	98.8%

(令和8年5月末現在)

⑤ 農業集落排水事業分担金制度

【下水道事業課】

事業により利益をうける建築物の所有者に対し、農業集落排水事業分担金を徴収している。
 分担金は、建築物にかかり、建築物の種類により分担金の額を定めている。

建築物の種類	分担金の額
主として居住の用に供する建築物	20万円

⑥ 水洗化の普及

【下水道事業課】

処理区域内の水洗化、排水設備設置の義務づけ並びに水洗便所設備費助成金及び融資あっせん制度については、公共下水道と同様の義務づけや制度を設けている。

(令和8年3月31日)

処 理 区		椿尾・中畑地区	田原地区	石打地区	尾山地区	東部第一地区	東部第二地区
現 況	処 理 人 口	563人	896人	323人	271人	1,047人	1,007人
	処 理 戸 数	293戸	426戸	150戸	109戸	527戸	517戸
	水洗便所設置戸数	229戸	325戸	150戸	109戸	408戸	288戸
	水 洗 便 所 人 口	440人	697人	323人	271人	811人	572人
	水 洗 化 率	78.2%	77.8%	100%	100%	77.5%	56.8%
	水 洗 化 戸 数 率	78.2%	76.3%	100%	100%	77.4%	55.7%